

学校施設開放への住民意見の整理

学校施設開放に係る意見交換会「桜島学校での過ごし方、使い方」で寄せられた住民意見に対する対応を検討します。

1. 開催概要

日 時：令和 6 年 6 月 29 日（土曜日） 10：00～11：30

会 場：桜島公民館 大研修室

参加者：地域住民、教職員、教職大学院生など 55 名

資 料：別紙「桜島学校での過ごし方、使い方」

2. 住民意見

【概 要】

- ・事務局案で示した開放エリアごとの使用方法や、運営時間に対する明確な反対意見は出なかった。
- ・開放エリアの追加要望はなされなかった。
- ・セキュリティ対策に関する意見が複数なされた。
- ・学校図書館は、図書の管理の視点から開放に否定的な意見がなされた。

【質疑応答】

■学校図書館に関すること

質 問	・図書の閲覧や貸出しの制限の理由は。
回 答	・学校図書館の図書は備品なので、持ち出しの問題があるため制限する。 ・図書館司書の配置時間はこれまでと同じなので、開放する時間帯には管理する人を配置することを検討する。

質 問	・平日が 16 時から 19 時だと、部活後の高校生は使えない。大人も家事や夕食をすませた後には使えない。
回 答	・管理上の理由から、1 階の公民館図書館の開館時間に合わせて設定している。

質 問	・司書不在の中で図書が移動されたら責任がとれない。 ・公民館図書館があるので、学校図書館は開放しないでもいいのではないかと。 ・本が日焼けするので、窓はカーテンやブラインドをかける。景色は見えない。
回 答	・当初から学校図書館の開放は掲げているため、変更しない。 ・公民館図書館と同じ蔵書システムにはならない予定なので、バーコードが同じにはならない。 ・書棚から出した本の返却方法はルール作りが必用なので検討する。

■屋内温水プールに関すること

質問	・監視員がつくのか。フレスポや市民プールはセイカスポーツセンターやエルグがいるので安心。
回答	・開放時には受付も含めて委託して、監視員を置きたいと考える。 ・一人二人しか使わないのに監視員を置くことは経済的に難しいので、開放時間を見直すことになる。

質問	・高齢者や身体弱者の利用をどう考えるか。 ・貴重品ロッカーは必要。
回答	・高齢者が水中ウォーキングなどで使うことは想定されるが、学校プール以上の整備はしない。 ・備品として管理室などに貴重品ロッカーを追加することは可能。

質問	・利用者の制限があるか。県外の子供が帰省した時に使うかもしれない。
回答	・基本的には市内の人だろうが、広げる必要があるかは今後検討する。

質問	・使う人の年齢や目的の幅が広いが、個別にレーンを設けることはあるのか。
回答	・具体的には検討していないが、利用者の状況をみて決めることになると思う。

■キッチン、ランチルームに関すること

質問	・家庭科授業と一般利用は、調理器具を共有するのか。
回答	・家庭科授業用と公民館調理室用は、用具を分ける。倉庫も別。 ・一般利用は、公民館調理室として使ってもらおう。

質問	・食改善グループやJ A女性部は平日の昼間に活動をする。公民館講座ではないが、平日の9時から19時にも使えるよう検討してほしい。
回答	・時間帯、使い方は仮の設定なので、今後検討する際の参考とする。 ・学校の形が出来てから調整することもある。

質問	・グリーンツーリズム課の仕事の学生民泊をしている。ランチルームで100人程度の開校式や解散式が出来たらと思う。
回答	・会議などでの利用も見込んでいる。

■地域開放に対するセキュリティ対策に関すること

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・個人利用で不特定多数が入る場合のセキュリティ対策が心配。 ・学校だから安心して安全な教育を受けさせたい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・教室棟には基本的には入れないようにする。 ・公民館や校長室、職員室が1階にあるので出入りのチェックは可能。 ・開放エリアは児童生徒下校後の16時以降とする。 ・青パトにも監視協力をもらうことを検討している。

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館やプールはシャッターで区切るべき。人の配置は難しいのでは。 ・観光客が迷い込むことが考えられる。ふらっと入った人も利用できた方がいいが、反面、安全管理が難しくなる。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラなどは計画している。 ・学校が始まってからでないと把握出来ないこともあるので、開校後も改善していきたい。

■その他

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・学校開放における管理主体はどこか。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・管理主体は分かれると想定する。これまで体育館や校庭しか開放していないので、今回のケースはどこが対応するか決まっていない。使い方の方針が決まったら、どこが管理するかを調整する。 ・学校施設開放に附随することは、今の学校の業務にプラスされるものではないと考える。

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・施設予約のネットは、高齢者には難しい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・電話予約がいいということであれば、検討する。

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてのことなので、実際に使ってみないと分からないことも多い。開校後は1年くらい様子を見て、1年後に結果をみて制度を変えるなど、柔軟に対応してほしい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・準備の段階ではわからないことも多いので、小さく始めて、使用状況をみながら広げていくことになると思う。 ・開校後4月からすぐ開放することは難しい。学校が落ち着いた2学期以降に開放を始めることを想定している。

3. 対策案の検討

意見交換会での質疑応答で回答したものと重複するものもあります。

ハード面 ※「資料1（別紙）」参照

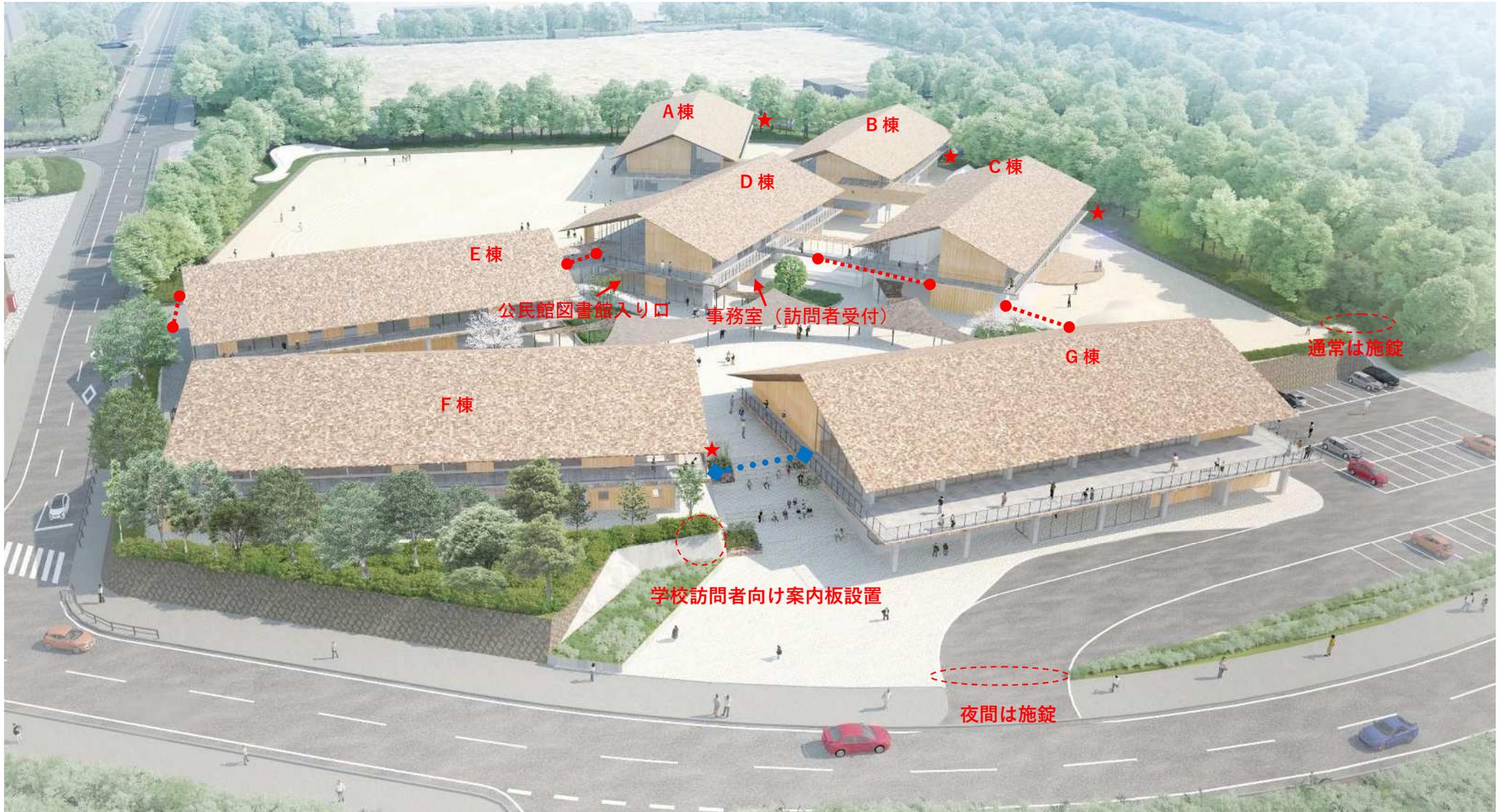
- 教室棟（A棟・B棟・C棟）への渡り廊下を、ベルトパーテーションで封鎖するとともに、「一般利用者の立入禁止」を掲示する。
- 正門前や、校庭の死角となる場所に防犯カメラを設置する。
- 児童生徒占用のエリアとの境界部にチェーン内蔵のバリカー（上下式）を設置する。
- 緊急連絡（不審者、児童生徒のケガ など）の手段を、校内放送以外にも確保する。
※以下は、緊急連絡の手段の参考事例。具体的な導入内容は検討中。
 - ・教室内などへの電光掲示板設置
 - ・携帯型の内線電話を職員に配置（一斉連絡と個別連絡を可能とする。）
 - ・インターフォンの設置（出入口⇄事務室 教室⇄職員室 で連絡可能とする。）
- 立入可能エリアやルールを可視化した学校訪問者向け案内板を、入り口付近や館内に設置する。（外国語にも対応）

ソフト面

- 学校訪問者は、D棟1階の事務室に誘導し、入館受付をしてもらう。
- 青色パトロール隊に、館内巡視やスクールバス乗降時の安全確認などを協力してもらう。
- 開放エリアの管理者を配置する。
※以下は、管理者の業務内容の想定。具体的な内容は検討中。
 - ・開放エリア（学校図書館、ランチルーム、キッチン）の巡視
 - ・閉館時のあと片付け
 - ・予約受付と学校間との調整
 - ・備品や鍵の貸し出し
- プール開放時に、受付と監視者を配置する。

○セキュリティ対策を講じる箇所のイメージ図

A棟～C棟／教室棟（1階：特別教室 2階：教室、特別支援学級教室、少人数教室） D棟／1階：公民館図書館・職員室 2階：学校図書館
 E棟／1階：給食室・児童クラブ 2階：ランチルーム、キッチン、地域活動室など F棟／1階：公民館 2階：屋内温水プール G棟／体育館



◆◆◆◆◆ 可動式門扉

●●●●● チェーン内蔵バリカー（上下式）

★ 防犯カメラ

※外構のフェンス等の記載は省略しています。